

# いいところ、行ったり来たり。

足利市観光協会では、足利市内のおすすめ観光情報はもちろん  
地域外の素敵な観光地や旅館・ホテルなどもご紹介しています





足利市観光協会

http://www.ashikaga-kanko.jp



# 新潟 弥彦

うまさぎっしり 新潟



使えます Suica



モダンイズムは、浪漫を奏でる。

四季の宿 新潟県/弥彦温泉



パワースポットとしても知られる幽玄な弥彦山のふもと、四季の美しさとあたたかい心づくしのもてなしで迎えてくれる「四季の宿みのや」。新客室フロア「浪漫館」は、スタンドグラスやアンティークの照明、レトロな家具でまとめられ、大正浪漫の雰囲気漂う。豊富な宿泊プランから好みに合わせて選びたい。新源泉の「弥彦湯神社温泉」は、100%源泉掛け流し（循環併用式）の効能豊かな美肌の湯。展望露天風呂からは弥彦山を眺望でき、春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色が、旅情豊かに心を癒してくれる。なかでも朝風呂は、弥彦の杜の静寂と澄んだ空気に包まれて爽快な湯浴みを楽しめる。また、玄關脇には足湯もあり、温泉をたっぷり楽しめる。食膳は日本海の海の旬の素材を中心に、もてなしの心と季節を感じさせる見事なものだ。



お申し込み・お問い合わせは JRの駅にある

**びゅうプラザ**  
(旅行カウンター)  
又は、主な旅行会社へ  
※一部お取り扱いのない駅もあります。

## 四季の宿みのやのご予約は『JR東日本びゅう旅行商品』で!

往復のJR 新潟駅 4月1日(日) ▶ 6月30日(土)

- 1泊2日
- 女性専用
- 食事/夕食1回・朝食1回付
- 旅行代金/おとな(こども)1名様(東京駅発着)

30,300円~48,800円  
(こども 20,200円 ~ 32,600円)

往復のJR 新潟駅 4月1日(日) ▶ 9月30日(日)

- 1泊2日
- 食事/夕食1回・朝食1回付
- 旅行代金/おとな(こども)1名様(東京駅発着)

26,000円~41,100円  
(こども 16,800円 ~ 32,700円)



旅行企画・実施  
JR 東日本旅客鉄道株式会社

お電話・インターネットで、ご予約&クーポン無料宅配OK!  
インターネット申込 <http://www.travel.eki-net.com>

ご予約&クーポン無料宅配OK!  
びゅう予約センター ☎21:00時 千歳線内のお客さま ☎043-221-8605  
☎0570(04)8928 北越線内のお客さま ☎029-227-3761



## 総料理長 佐藤 久の想い

旅館のお料理は「品数の多さ」や「見た目の煌びやかさ」が重視されます。けれども私は、その前に何よりも「食べて美味しいお食事を提供したい」。だからこそ自ら仕入れにも行き、包丁を握るのです。お客様の「おいしかったよ」の一言を聞くために…。どうぞ日本海の幸を四季の宿みのやでお楽しみください。



## 母と娘の「のんびり小町」 甘い思い出を心に留めて…

弥彦駅で電車を降りると、そのままゆるやかな坂を上る。「桜が綺麗ねえ」と後ろを歩く母がつぶやく。振り返ると、鞆を持ち直していた。「持つよ」と手を伸ばしたら、「このくらい平気、これからは孫の世話をを見るくらいなんだから、体力つけておなかよく」と笑う。神社通りを歩きながら、母と一緒に住めるのはあと2か月かあ…と思う。だからこそ、この2人旅をしようと思ったのだけど。

6月には、結婚式を控えている。地方都市に嫁ぐことが決まったから、慣れ親しんだ実家を離れることになるのは承知していた。だけど目の前にそれが迫ると、やっぱり少し寂しい。

ロビーでチェックインを済ませると、出されたお茶菓子がうっとり目を細めている。「いいわね、こういうの」優しい色味の金平糖。口に入れたら、甘くて懐かしい味がした。「浪漫館」の部屋に入ると、予想通りに母が鞆を降かせる。荷物を置きながら、鏡に向かう。「いいわねえこういう鏡台、私は欲しかったわ。あなたは使わないって言うから買わなかったけど」嫁入り道具のことを言っているようだ。実際住む2人のマンションには、ドレッサーは大きすぎる家具のひとつで…あえて私は何も言わず、露天風呂へ誘った。

弥彦山が見える。緑生い茂るそれを眺めながら、ゆつくりと湯に浸かる。「気持ちいいわ」「そうね」何気ない会話。「？」と言え、そうねと最初に返してくれる。その母の柔らかな言葉が好き。夕食では、日本海の幸とい春の旬菜を堪能。珍しく一緒にビールを飲みながら、2人で食べる。満足して部屋に戻つてくると「おしゃべりセツト」として紅茶とクッキー、そして金平糖があった。母はそれをまたゆつくりと口に含み「ねえ、実花」と静かに言った。「この金平糖の突起みたい、結婚生活には角が立つこともあると思うの。だけど、口に入れて出さなければ、角はなくなるし全部甘くなるのよ」

ピンク色の金平糖が、ころがり落ちる。母の顔を見ながら、私のそれも、ゆつくりと甘く溶けていった。



## 四季の宿 新潟県/弥彦温泉 みのや

●お電話でのご予約は  
TEL(0256)94-2010(代)  
〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦 神社通り  
●インターネットでのご予約は  
<http://www.minoya.net/>  
ホームページ制作(Tanoo & Google) 025-251-5555





足利市観光協会

http://www.ashikaga-kankou.jp/

足利×熱川プリンスホテル



着×着  
project  
足利市観光協会

# 伊豆熱川

絶景露天とは、このこと。



熱川プリンスホテル

使えます  
Suica

Suicaは、関東日本の登録商標です

南伊豆  
フリー乗車券  
6,000円

伊豆のぶらり旅なら、おトクなきっぷで！  
詳しくは、  
JR配布のパンフレットをご覧ください。

太平洋を望む車窓の眺  
少しの時間的余裕で、小田原駅から先、目前にきらきら光る太平洋、広がる美しい景色が旅を盛り上げます。スーパビュー！踊り子号なら着くまでも楽しい！これも伊豆の眺の魅力と醍醐味。新幹線はトンネルと切通しがほとんど、残念な車窓になることがしばしば！せつかくなから、存分に楽しもう。

絶景露天とは、このこと。視界には、青い海と空。夜は満天の星空、朝日の昇る水平線。美肌の湯として名高い、熱川温泉の泉質。二種の自家源泉と趣向を凝らしたお風呂が自慢の熱川プリンスホテル。それらにゆったりと酔いしれ、思う存分湯浴みを楽しむ休日をご過ごせる。時間限定で、湯上り処には伊豆のみかんシャワー・ベントが並ぶ。ほてった体にするりと通る冷たさが、また快感。贅沢にもこの湯を独占できる露天付客室も。また、太平洋の広大な青を眺めながらのんびり過ごせる客室も。至福の時間を過ごせる空間となっている。



お申し込み・お問い合わせは  
JRの駅にある  
びゅうプラザ  
(旅行カウンター)  
又は、主な旅行会社へ

## 熱川プリンスホテルのご予約は『JR東日本びゅう旅行商品』で！

伊豆 往復のJR東日本びゅう旅行商品 + 熱川プリンスホテル

2019年 4月1日(日) ▶ 6月30日(土)

- 1泊2日
- 朝食/夕食1回・朝食1回付
- 旅行代金/おとな1名様(東京発着)

22,400円~39,300円

伊豆 往復のJR東日本びゅう旅行商品 + 熱川プリンスホテル

2019年 4月1日(日) ▶ 7月13日(金)

- 1泊2日
- 朝食/夕食1回・朝食1回付
- 旅行代金/おとな1名様(東京発着)

15,000円~20,000円



●旅行代金は、行先・宿泊日数の交通費、宿泊費、温泉利用料等が標準料金に含まれます。●大人1名様(12歳以上)の標準料金です。●お申し込みは、お申し込みの時点で、お申し込みの旅行商品の在庫状況により、お申し込みの旅行商品のキャンセル料がかかります。●お申し込みの旅行商品のキャンセル料は、お申し込みの旅行商品のキャンセル料がかかります。

●お申し込みは、お申し込みの旅行商品の在庫状況により、お申し込みの旅行商品のキャンセル料がかかります。

●お申し込みは、お申し込みの旅行商品の在庫状況により、お申し込みの旅行商品のキャンセル料がかかります。

旅行会社・東海  
JR 東日本旅客鉄道株式会社

お電話・インターネットでのご予約はクーポン無料宅配OK!  
インターネット申込  
http://www.travel.eki-net.com

ご予約のクーポン無料宅配OK!  
びゅう予約センター ☎21:00迄  
0570(04)8928  
千歳市内のお客さま ☎043-221-8605  
長城市内のお客さま ☎029-227-3761





満たされたお腹を抱え  
また星空露天に、満たされる。

東京駅からゆっくりと2人で電車に乗るのは、久しぶりのことだ。妻が嬉しそうにお弁当を買ってこちらへ走ってくる。「おい、指定席なんだから急がなくても大丈夫だ」「でも」と笑顔で返す。エメラルドグリーンの踊り子号に乗り込んだ。「まあ大きな窓ね」と言いながら早速お弁当を広げる様子を、昔懐かしい旅を思い出す。小田原を過ぎた辺りから、窓の向こうには青が広がる。妻はずっとそちらを向き、私は車内販売で調達した食後のコーヒーをゆっくりと味わう。源泉から湯煙がもうもうと上がる熱川温泉駅から、迎えのバスで宿に向かった。

部屋に案内してもらおうと、海が一望できる上品な和室。館内の説明を聞いた後、早速お風呂に入りに行くことに。実は私は、あまり風呂が好きではない。もちろん湯には浸かるが、いつも早く出るので妻に呆れられる。だけど、ここは違った。8種もある湯船に、ついつい楽しくなり全てに浸かってみた。中でも浮橋を渡ったところにある岩露天とヒノキの風呂は、大海を望む優雅な空間。ああ、ここが気に入った。ゆっくりと愉しんで湯上り処に行くと、「あら、おもしろいわよこれ」と妻がみかんシャーベットを食べている。「何だ、早いな」驚く私をよそに「最上階の露天がすごいんだって。さっき聞いたのよ」と、早くも移動する気のようにだ。「わ、わたしはいい。もう十分だ」ちよっとのぼせ気味なのを隠し、先に部屋に戻る。

部屋でごろりとしていたら「あなた！もう、最高よ」と大きな声。おかげで目が覚めた。「絶景よ、絶景、また夜も行かなくちゃ」と嬉しそうにだ。「あのね、ほんっとうに海と空以外に何もないのよ。きつと夜になれば星が見えるかしら」何？星？それは昔、天体望遠鏡を買ったおらんなくて、大人になってからようやく自分のお金で買った夢見る少年が聞いては、いてもたつてもらえない……ということを妻はわかって言っているのか。

私は早速、夕食後にもう一度入浴するためのタオルを用意し始めた。

### 太平洋を望む車窓の旅



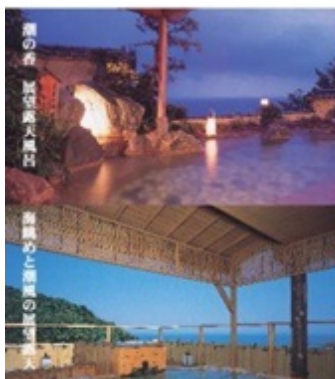
温泉が立ち上る熱川温泉にある、全室オーシャンビューの私。露天付客室や、回心湯の良し洋室、和室も備う。何よりも14種類の湯船が、様々な入浴時間を演出してくれる。

少しの時間的余裕で、小田原駅から先、目前にきらきら光る太平洋、広がる美しい景色が旅を盛り上げます。スーパービュー踊り子号なら着くまでも楽しい！これも伊豆の旅の魅力と醍醐味。新幹線はトンネルと切通しがほとんど、残念な車窓になることがしばしば……せっかくなら、存分に楽しもうじゃありませんか…



### 熱川プリンスホテル

- 〒413-0302
- 静岡県賀茂郡東伊豆町熱川温泉
- Tel. (0557)23-1234
- Fax. (0557)23-4696
- <http://www.ataqawa-prince.co.jp/>





足利市観光協会

http://www.ashikaga-kankou.jp/

足利×@ふじや



着×着 project 足利市観光協会

# 塩原温泉

全国1位を獲得する所以。

塩原温泉 心ゆくまでの味わい

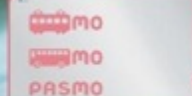


四季味亭

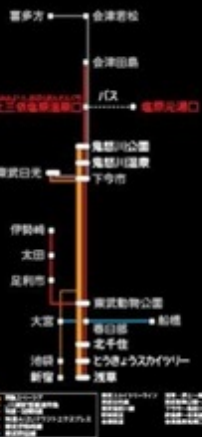
## ふじや

※1 OZmail (オズメール) 文芸春秋が選ぶ読者の東京都内1区1区毎のターゲットとした情報ポータルサイト。サイトコンセプトは「東京OLの恋とスタイル応援」 「ホテル・温泉・旅行」部門。クチコミランキング総合4位 (2012年3月1日現在)

使えます PASHO



※PASHO株式会社発行/バス等の乗車専用です



「温泉」×「美食」を極める宿として、女性からの5つ星を獲得している。

美食の宿全国1位受賞  
 女性に人気の雑誌「オズマガジン」でお馴染みのネットサイト「OZmail」において、実際に泊まった人のクチコミによる評価、全国1位を受賞！

塩原温泉の奥地にひっそりと佇む温泉旅館「四季味亭ふじや」は、その名のとおり、季節毎の味わいが愉しめる宿。毎日石川県から届く新鮮な魚介類に加え、栃木県の山の幸をあしらうことにより、この宿独自の「山海創作料理」となっている。昔、銀座の加賀料理店で修行したという板長が、たった6組のゲストだけに叶う、特別なもてなし。そして女将のあたたかい人柄、スタッフの紳な許らいと笑顔。時代と共に変わるものもあれども、先代からずっと変わらない、ぬくもりがここにある。

春の塩原の自然を楽しみつつ湯宿に到着したら、ゆっくりとした時を過ごせるだろう。

季節が彩る道を抜け、ひっそりと佇む古里。



## ちよっぴりッチな温泉旅。🔥 素敵な宿へは素敵な列車で

せっかく行くなら「ちよっぴりッチ」に、東武特急スペーシアのコンパートメントルーム（個室）がおすすめ！旅路も「くつろぎ」の空間に♪

昨年12月29日より順次「リニューアル・スペーシア」が登場、さらに気分を盛り上げます。また、JR新宿直通のJR特急車両もリニューアルで登場しています。行く道も、帰る道も楽しい旅。これが四季味亭ふじや流・・・



コンパートメントルーム



ビューフェ





## 美食の権全国1位受賞

女性に人気の雑誌「オズマガジン」でお馴染みのネットサイト「OZmail」において、実際に泊まった人のクチコミによる評価、全国1位を受賞！  
「温泉」×「美食」を愉しめる宿として、女性からの5つ星を獲得している。



旅の土産話に花を咲かせ  
いつかこうなりたいなと願う。

「あなたのいう通りだった」と部屋に入っていると、旅行鞆をどすんと置いて勝手に部屋に入り込んでくる。母だ。「スベシアの個室って贅沢ね。何だか気分が盛り上がっちゃって」。塩原温泉に行く、という母に個室を勧めたのは、私。3ヶ月前に女友達と一緒に忘年会まで行ったら、何だかすこく楽しかったから。「乾杯したの？」と尋ねると「当たり前よ」と笑う。専らビール党の母。きつと人目をはばからず父と缶ビール片手におしゃべりしていたに違いない。「生ビールなのよ」と驚き発言。そうかスベシアは生ビールが飲めるんだっけ！

「それでねえ、旅館のお料理も美味しくて。お肉はあまり好きじゃないけど、そこは柔らかくて」なんでも「とちぎ和牛」という上等品なんだそうだ。栃木県ならではの山の幸。そして「お魚も新鮮だね。驚いちゃった。お父さん何度も旨い、旨いって」と笑っていたら、ドアが開いた。「おい、お土産見せたのか？」母があわてて鞆を探る。「ほら見て。可愛いでしょ、この器」へえ、夕食の際に使われていたものと似たものを見つけて、気に入ったので買ってきた様子。「いいじゃない。ありがとう」と言うと「何？私のよとあつさり戻された。何なんだ。あなたへのお土産はこっち、と小さくない飲みが、ふたつ。がさがさを立てて姿を現す。「彼と使いなさい。春から一緒に住むんでしょ」……ずつと転動になってた彼がこちらへ戻ってくる同時に、私も親元を離れることにした。別々のところを借りるって話したはずなのに、父がいるその場で、大きく言えなかったけど、「サンキユ」とつぶやく。その横で聞こえなかったかのように、父が「指しわしわだな」と母の手を取る。「そうなのよ、聞いてよ。お部屋の露天が気持ちよくて、チェックアウトぎりぎりまで温泉に入ってたから、こんなふうになっちゃった」と手を見せる。水分をたっぷり吸った指の腹が、優しく上下している。楽しそうに笑う父と母を見ながら、いつかこんな夫婦になりたいな、と彼を想った。



塩原温泉の泉に佇むこの塩原、  
たった1粒のソルトのために集まる  
愛が在るのもてなしと、温かな心のもてなし  
その朝の朝日も、おる海から感じられる  
特別な日のために訪れたい宿。



〒329-2923  
栃木県那須塩原市上塩原675  
Tel. (0287) 32-2761  
Fax. (0287) 32-2762  
<http://www.1fujiya.com/>





# 学び舎のまち 足利



たかうじ君

## 着×着 project

足利市観光協会

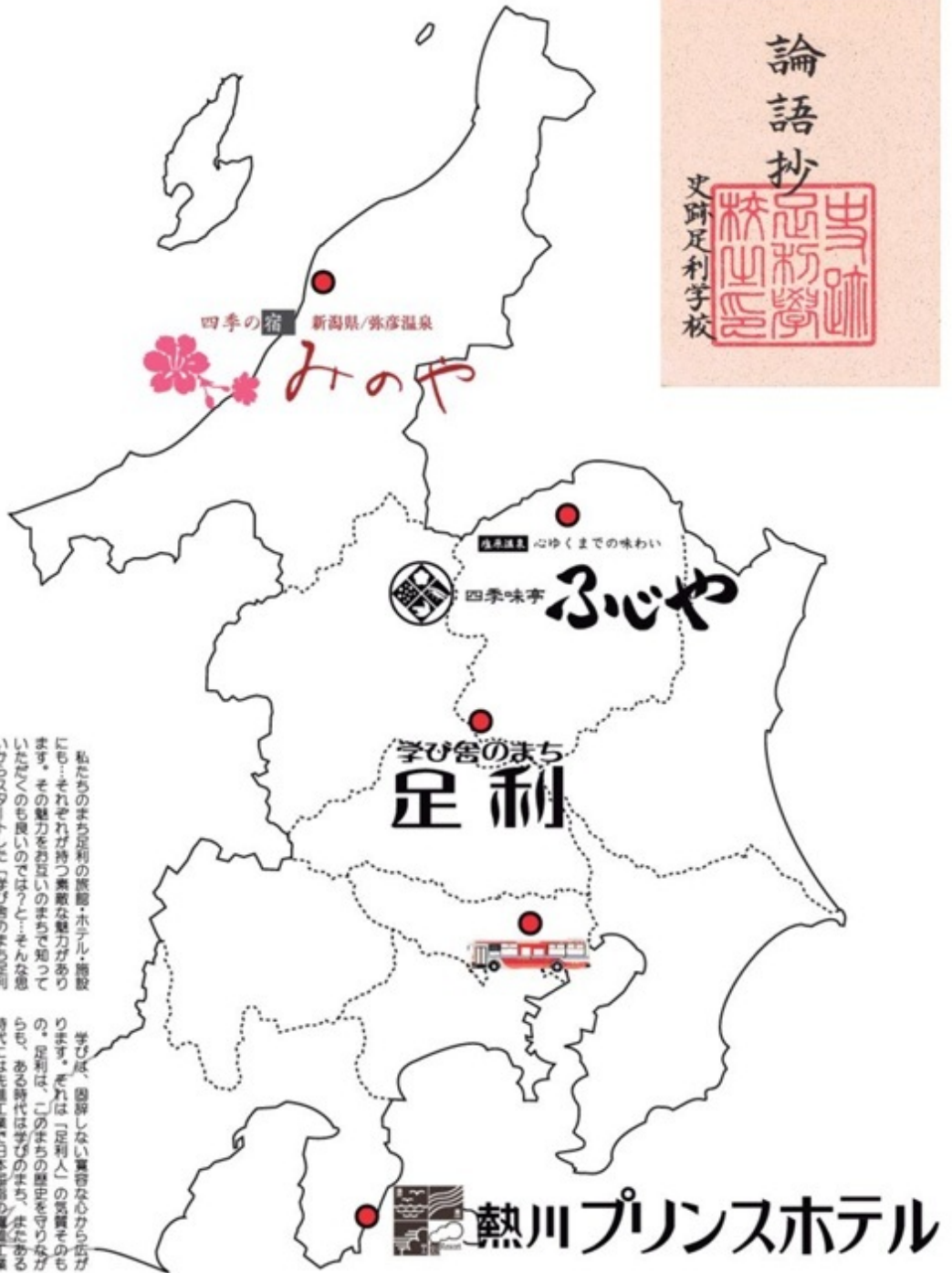
足利 観光 検索

私たちのまち足利の旅館・ホテル・施設  
「心」それぞれが持つ素敵な魅力があり  
ます。その魅力をお互いのまちで知って  
いただくのも良いのでは？と、そんな思  
いからスタートした「学び舎のまち足利  
観光プロジェクト」。

それぞれの持つ魅力には、学ぶこと  
がたぐいあふれます。足利の象徴的存在で  
ある自由塾足利分校や、日本最大の  
お茶の産地である「お茶のまち」の歴史を  
まよひながら「足利」の魅力を紹介します。  
その中心は「新緑」のまち「足利」です。  
「心」を繋ぎあわせます。これは「心」  
を繋ぎあわせた、新しいまちです。以って  
「心」を繋ぎあわせた、新しいまちです。以って

学びは、固辞しない寛容な心から伝  
ります。それは「足利」の気風そのも  
の。足利は、「お茶のまち」を守りなが  
ら、ある時代は学びのまち、またある  
時代には先進工業で日本経済の隆盛を  
築いたまち。そして、足利市や足利  
分校の歴史、伊弉諾神社の歴史や、  
粟田美術館や、エッセイのロケ地と  
して、数多くの作品に登場。また、あ  
しががパークの6000本の桜の大輪  
廓や北國東園一の規模の「イルミネー  
ション」を中心とした「足利」の歴史  
を学ぶ観光プロジェクト。

足利市観光協会から、学びで得た、魅  
力を、楽しさを、より多くの人に届  
けたいです。



足利市観光協会  
<http://www.ashikaga-kankou.jp/>

# いいとこ、行ったり来たり。

足利市観光協会では、足利市内のおすすめ観光情報はもちろん  
地域外の素敵な観光地や旅館・ホテルなどもご紹介しています